

授業科目名	チーム医療と看護システム		担当教員	◎休波 茂子、中川 泰弥、 渡邊 八重子、高橋 静子、 古谷 直子	科目ナンバリング NM463
必修	開講年次：4年前期	単位：2単位	授業形態：講義30時間		

【授業概要】

組織、チームにおける集団力動、組織動態を理解した上で、病院および看護部組織におけるコミュニケーション、リーダーシップ、マネジメントの望ましい在り方について学修する。さらに医療と看護を取り巻く環境を規定している法律、経済、制度、システムに視野を広げながら、安全で質の高い医療とケアを提供できる環境作りについて学ぶ。さらに、安全な医療を提供するために、セーフティマネジメントと感染管理に関する知識と技術について修得する。

【達成目標】

1. 組織、チームにおける集団力動について説明できる。
2. 看護チームにおけるコミュニケーションについて説明できる。
3. リーダーシップとマネジメントについて説明できる。
4. 看護提供方式について説明できる。
5. 多重課題への対処について説明できる。
6. 医療の質とマネジメント(セーフティマネジメントと感染管理)について説明できる。
7. 看護部組織、看護管理者の役割について説明できる。
8. 医療を取り巻く環境の変化と看護管理の実際について説明できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

[01] 組織と集団、チーム、チーム医療	(休波)
[02] チームにおけるコミュニケーション(1)	(中川)
[03] チームにおけるコミュニケーション(2)	(中川)
[04] リーダーシップとマネジメント	(休波)
[05] チームにおけるリーダーシップ(グループワーク)	(休波)
[06] チームにおけるリーダーシップ(グループ発表)	(休波)
[07] 看護提供方式の種類	(休波)
[08] 看護ケアの実践、看護実践能力	(休波)
[09] 多重課題の対処(1)(グループワーク)	(休波)
[10] 多重課題の対処(2)(グループ発表)	(休波)
[11] 医療の質とマネジメント	(休波)
[12] 医療機関における安全管理者の役割と実際	(高橋)
[13] 感染管理看護師の役割と実際	(古谷)
[14] 看護部組織、看護管理者の役割	(渡邊)
[15] 医療を取り巻く環境の変化と看護管理の実際	(渡邊)

【教科書】

上泉和子ほか(2020). 系統看護学講座 看護管理 看護の統合と実践①, 医学書院.

【参考書】

手島恵ほか(2019). 看護管理学 自律し協働する専門職の看護マネジメントスキル 改訂第2版, 南江堂.

吉田千文ほか(2023). ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理, メディカ出版.

【評価方法・評価基準】

課題レポート60%、グループ討議・発表20%、授業参加リフレクティブレポート20%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示される課題の記述、毎授業時に提示される内容の予習(2時間)

事後学習：講義資料をもとに重要なキーワードを中心に学習内容の復習、提示された課題の記述
看護の統合と実践臨地実習に備え学習内容を振り返り課題を記述(2時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 根拠に基づいた看護実践能力、Ⅲ. チーム医療におけるコミュニケーションとコラボレーション能力、Ⅳ. ヘルスプロモーションと予防の実践能力、Ⅶ. 包括的看護実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートについては評価し返却する

【備考】

この科目は看護学分野の基本的な知識となるためキーワードとなる用語や定義は必ず理解しておくこと。